

篠山市公民館だより 第30号 四季の森通信

発行元
篠山市立中央公民館
篠山市網掛429
TEL079-594-1180
館長 谷掛昭二
平成29年12月21日

Topics =最近の出来事=

四季の森ミュージックコレクション たんなん味覚まつりの屋外ステージ盛り上がる!

今年の「丹波たんなん味覚まつり」(10月14日)では、四季の森アートプロモーションがプロデュースする「四季の森ミュージックコレクション」が昨年のステージをさらにグレードアップして行われました。

昨年は、味覚まつりの終了後、日の入りを合図に屋外ステージが始まり、時間の経過とともに空が次第に暗くなっていく中、幻想的な舞台が繰り広げられました。今年は一転、秋の篠山の太陽の下、思いっきり音楽を楽しもう!と、日中一日通して開催されました。

青空と緑が豊かに広がる環境の中、味覚まつりの会場は、演奏者と聴衆が一体となって盛り上がり、篠山の若いアーティストには、ご近所ファンから黄色い声援も飛び交いました。

やはり屋外で聴く音楽は最高です。

四季の森アートプロモーションは、今後、ジャズフェスティバル等も企画しており、四季の森屋外ステージの充実と、篠山市から世界へ羽ばたく若いアーティストの発掘を願っています。



四季の森アートプロモーション

四季の森アートプロモーション(SAP)は、1988年に開館した丹南町立四季の森会館(現在の篠山市立四季の森生涯学習センター多目的ホール)の運営を行う舞台スタッフグループです。

舞台には欠かせない「音響」「照明」「舞台」の3部から構成されており講演会からカラオケ大会・コンサート・ミュージカルなど、当ホールで開催される多岐にわたる舞台の裏方を担っています。

舞台芸術のスキルアップのため、常に進化を続けています。

川柳

第22回

お題 「火」

北野哲男選

応募数 12名25句

最優秀句

今回は該当なしです。

優秀句

【観察から心象へ】川柳は、見たままから感じや思いを人に伝える文芸です。

わが代で 火鉢かまどが 古語となる 小多田 清水一雄

☆同感「古語」が良い表現

マッチ箱 集めた頃が 華だった 味間南 河南利尚

☆年齢が見えます。

懐かしい 火ばなちらした 同級会 南矢代 酒井喜代美

☆「ばな」↓「花」「た」は過去形 「て」なら進行形

傘寿祝い ケーキの上の 8つの火 杉 国領りん

☆「傘寿祝い」↓「祝傘寿」「8つ」↓「八つ」

次号のお題「怒」1月15日×切
次々号のお題「時」2月15日×切
中央公民館・城東公民館・多紀支所・西紀支所・今田支所までご応募ください

一生勉強一生青春

Vol.19



瀧山玲子さん(吹上)

「ありがとうを届けたい」

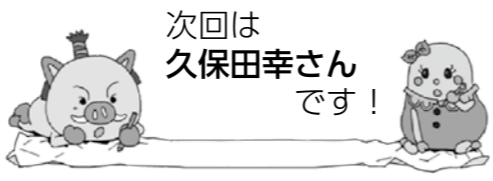
農業、PTA活動、ボランティア活動、まちづくり協議会活動、さらに趣味として子供と本を読む会「かたつむり」、篠山演劇サークル「花いちもんめ」、よさこいソーラン「輝楽」、ジャズダンス、シェイプボクシング等なんにでも挑戦する女性、瀧山玲子さんをご紹介します。彼女は、どうしてそんなにたくさんのことに挑戦することができるのでしょうか?

私はいろんな事に興味を持ち、何かをやり始めたらその世界を深く知りたくなってしまっただけなんです。けれど、時間は限られており、家族には迷惑を掛けてしまうことがあるので、失礼の無いように全力で取り組みたいと思い、探求を続けます。そんな私にとって家族は、「踏ん張ろうとする素」と言えます。私が、いろんなことに挑戦することを認め、応援してくれるのが、家族です。だから私は、家族への感謝を伝える為に自分の持てる力を最大限使い活動を続けます。今は女性や若い方に農業を広める活動に熱が入ります。



【記者より】

いつもの面白可笑しい雰囲気とは違って、とても真剣なトーンで瀧山さんは話されました。そのギャップに驚きが隠せませんでした。もう黒豆の時期になっています。だんだん寒くなり体調が崩れやすいと思いますが、体に気を付けて頑張ってください!



次回は 久保田幸さん です!

次のバトンはこの人に託します!

編集後記

人の生き方はその人の表面にあらわれるもので、聞かずとも知っていると思っていました。けれど、そうでもなかったようです。今回、私は自分の知人に取材する機会がありました。その方は活発できっと格好つけたようなことを話すのだろうと勝手に思っていました。しかし、その方は格好つけどころか、今まで聞いたことのない生き方を語ってくれました。自分の中に、感動と恥ずかしいような感情がいりまじり、少し混乱させられました。身近な人ほど、本心が分からないものなのかもしれません。皆さんも実は知らない家族やお友達の生き方があるのではないのでしょうか。(井)

四季の森通信のバックナンバーを置いています。ご希望の方は中央公民館まで

Support = 各種団体の支援報告 =

公民館では各団体の自主的な運営をサポート応援します。

【篠山市文化の祭典】百花繚乱!地区ごとの文化のお祭り

市内6地域に分かれて行われる文化の祭典は、地域ごとに特徴が違うことをご存知でしょうか? 例えば、体験コーナーを設置したり、中学生や高校生、若者が活躍したりさまざまです。それは地域ごとに実行委員会が結成され、関わる団体も違うからこそ、その地域の特徴を活かした文化の祭典になるのでしょうか。今年も8会場で実施された文化の祭典は盛大に開催されました。老若男女、皆で文化を愛する素敵な日になった各地域の文化の祭典の様子をご紹介します。また、篠山市文化協会で開催された仲秋の名月と共に気軽に文化にふれることができる観月園遊会も合わせて紹介します。

文化の祭典 篠山 文化体験コーナーの実施

文化を出来るだけ身近に感じてもらいたいとの願いから、出演展団体(水墨画・手芸・俳句・尺八・お箏・三味線・民謡(唄))が自ら地域の方々に指導し、子どもたちも一緒に文化にふれ楽しみました。(11月3~5日=篠山市民センター)



文化の祭典 多紀会場 地域と学校も会場運営に参加

東雲高校の生徒による司会進行や学校で作った葉ボタン・クッキー・ケーキの販売や、村雲まちづくり協議会による、やさそば・フランクフルト・コロッケなどの屋台が出店。文化発表に花を添える地域の力がみられました。(11月3日=ハートピアセンター)



文化の祭典 丹南生涯学習フェスティバル

舞台発表が2部門、展示を含め3日間にわたって開催

舞踊や民謡が中心とした舞台もあれば、また違う日にギター弾き語り、多様なダンスが中心の舞台があります。もちろん展示発表もあり、まさに多様な文化の花が咲き誇っていました。(11月3~5日=四季の森生涯学習センター)



文化の祭典 城東会場 地域のヒーローも登場!

ササグローヤ、まるいのも登場。毎年、地域の企業にもさまざまな形で参加いただいております。細工体験コーナーもありました。(11月3~5日=城東公民館)



文化の祭典 西紀のつどい 西紀中学校が会場を盛り上げる

地域サークルの発表、展示のほか、今年も西紀中学校吹奏楽部や、生徒会有志によるさわやかステージがありました。演目は「カップダンス」。毎年、演劇やダンスなど中学生が考えたオリジナルの演出で会場を盛り上げています。(10月28~29日=西紀体育館)



文化の祭典 今田会場 今田中学校の生徒も会場設営に協力

毎年、中学校と合同で文化祭が行われています。残念ながら、中学校の演劇発表は悪天候により中止になりましたが、今年も体育館いっぱいに展示発表がされました。(10月28~29日=今田さざりホール)



文化の祭典 篠山市民文化祭 篠山市×犬山市 姉妹都市交流の場に

展示部門では、篠山市文化協会の協力のもと、同協会が交流活動を行っている犬山市文化協会の作品も展示されました。当日は犬山市文化協会の方々に来篠され、市を越えての文化交流の場となりました。芸能部門は、今年も20団体の出演があり、会場は大いに盛り上がりしました。(9月21~23日=篠山市民センター(展示)) (11月23日=たんば田園交響ホール(芸能))



こちらもお注目!!

【観月園遊会】仲秋の名月を愛でながら文化観賞

篠山市文化協会主催で毎年行われるこの事業は、今回は大書院でなく市民センターで行われました。文化協会加盟団体の音楽演奏の他、お茶席、俳句・川柳の投句、そして書道のパフォーマンスも。また、特別ゲストとしてお迎えした石田裕之さんのパフォーマンスにより会が華やかになりました。(10月4日=篠山市民センター)

吹き抜けのガラスから覗く綺麗な仲秋の名月



Info = 公民館からのお知らせ =

まずは一歩! ご興味があればぜひ公民館へお問い合わせください。

【四季の森生涯学習センター】目的に合うお部屋あり! ロケーションも抜群!



当センターには、定員180人の大会議室から定員12人の小会議室まで5つの会議室と、15畳の和室2室(30畳1室としても利用可)、パソコン20台をそろえたIT講習室があります。514人収容できる多目的ホール、設備や食器、調理器具も整った調理実習室もあります。

また、JR篠山駅からも高速道路のインターからも近く、遠方からの方も便利にご利用いただけます。団体で、個人で、どうぞご利用ください。



着付けの練習中

和室ご利用のサークル「富士の会」

着物愛好家の着付け等を学ぶサークルです。家に眠っている着物はありますか? 着る機会が無いとか着るのが大変だか思っていないか? もっと手軽に着てみましょう。着ることに慣れば、着物でのお出かけも楽しくなりますよ。毎月第1・3土曜日午後開催。

遠方の参加者が多いサークル「大阪相撲甚句会(丹波篠山教室)」

以前は大阪相撲甚句健康教室(大阪府)にて練習をされていたが、相撲甚句をより多くの方に知ってもらうために、平成29年3月に新しく篠山にて、自主的に活動を始められました。相撲甚句は基本に基づいた節回しが魅力的で、腹式呼吸をすることによって、内臓が活発になり健康にも良いとの事です。毎月2回日曜日に開催。



初お披露目の着物衣装

第2回 篠山のむかしばなし実物写真館

「黒豆の昔話」



「黒豆」と言えば、篠山が誇るべき特産品のひとつで、粒の大きさ、その形状の美しさ、味、どれをとっても他の地域産のそれとはひと味もふた味も違うものです。その歴史は「ふしぎなくろまめ(川北)」(丹波のむかしばなし第1集)「豆を食いにた絵馬(黒岡)」(同第5集)といったむかし話として語り継がれています。

二つの日本遺産が認定された篠山市。その評価点の一つは「デカンショ節の歌詞の風景が今なお残っているから」です。ならば、今なお残っている昔話の風景もたくさんあります!今回は地域の方にもご協力いただきました。今後も、まるで昔話の人物や動物たちのように見える写真に挑戦していきます。

皆さんからのネタ・写真の提供も大歓迎です!

= 作品・写真など募集しています =

P3、4の「第2回」印のついている3つのコーナーは、読者参加型の企画です。ご自身の作品や、身の回りで気になる情報がありましたら、ぜひとも公民館の職員にお知らせください。ご協力お願いします。《中央公民館:TEL594-1180 FAX594-1174》《城東公民館:TEL556-3171 FAX556-3914》《各支所もOK》

第2回 ささやまあるある博覧会

人にものを頼むときに... 「松本さんならこされ頼めるんじょ」と言う

あなたをねぎらうときに... 「あんたならこされや~」と言う

というあなたは、篠山の人です! 【ならこされ】...篠山の方言。「~なればこそ、...」という言い回し。最上級のねぎらいの言葉のように感じます。

篠山の人なら「うんうん!」とうなずきたくなる篠山をたくさん紹介したいと思います。篠山にも1ターンの方が増えてきました。ぜひ、その方々にも篠山ならではの世界観を知ってほしいです。篠山の方言、篠山特有の風景、篠山ならではの話など、「篠山愛」に溢れるコーナーになれば嬉しいです。

情報提供お待ちしております。